

みちこだより

(日本共産党・笠岡市議会議員 ひのつゆ子)
自宅〒714-0065 笠岡市生江浜965 Tel&Fax 66-1738 携帯090-2862-4775

2005年1月 第19号
日本共産党笠岡市議会発行
〒714-0081 笠岡市笠岡59-12
Tel 63-6001 Fax 62-5753
携帯090-2862-4775



平成16年12月の
議会報告を
お届けします。
今年もよろしく
ご指導お願ひ
します。

今年もよろしくお願ひします

旧年中は大変お世話になりました。御礼と共に、新年のごあいさつを申し上げます。今年も皆様のご指導をおおきながら精一杯頑張ります。12月議会のご報告をお届けします。はじめに次のことに触れ、質問いたしました。

今年7月8月9月に笠岡を台風が襲いました。「内海笠岡、台風災害を受けるはずがない。」という住民意識をくつがえす災害に見舞われました。この教訓にも触れ、先の9月議会で、早急な対策を願って南海東南海地震対策について質問しました。

そしてその1ヵ月後10月23日、震度7の新潟中越地震が発生いたしました。私は「自然災害から被害を100%防止することはできない」と考えていますが、対策を十分行い被害を最小限にとどめることはできると考えています。

災害から笠岡市民の命、生活を守る責務が行政に課せられていると思います。その責任を果たされることを願ひ、12月6日質問を行いました。

南海・東南海地震について

この地震に対し国・県でもたびたび予想を行い、防災対策を強く呼びかけています。

一連の災害の教訓を生かし高潮、津波対策など総合的な対策をどのように考えておられるのか質問しました。

これに対し市長は「地域防災計画を見直し、市民にわかりやすいマニュアルを示す。県の地震を想定した防災訓練に参加する。島地部をはじめとして被災地住民と意見交換をする。来年4月より危機管理部署の新設を検討している。」と前向きな答弁でした。

私は市民の命と生活を守るために今後も皆さんとご一緒に頑張っていきたいと思います。

学校の教育条件の改善、

行事の充実について

—少人数学級実施について—

現在国は学級定員に関し柔軟に対応していますが40人学級の基準は崩れていません。岡山県の大規模校における35人以下学級実施など全国43道府県で独自の改善策を打ち出しています。不十分であっても全国的に評価されています。例えば大島小3年は1クラス40人です。35人以下学級の基準に照らせば1クラス20人の2クラスとなり、行き届いた教育を行なえる条件が大きく開かれます。このように基準からはずれる多人数学級や学年に対する対策をどのように考えているのかと質問しました。

これに対し教育長は「市独自の教員採用はできない、

危機管理部署を新設

来年の機構改革

（山陽12/17）

笠岡市議会議員 日野つゆ子

市長は「地域防災計画を見直し、市民にわかりやすいマニュアルを示す。県の地震を想定した防災訓練に参加する。島地部をはじめとして被災地住民と意見交換をする。来年4月より危機管理部署の新設を検討している。」と前向きな答弁でした。



少人数学級については県費で採用と考えている。学級定員の基準の緩和を県に対し求めていきたい。」と答弁しました。

—学校行事の充実について—

週5日制の導入に伴い生徒の楽しみの一つである行事が減少しました。一般的に4年5年で海や山の学校に、6年で修学旅行に行きますが、この2年で市内の学校から山の学校が増えました。近隣では例が見られません。その理由をたずね、再開すべきではないかと質問しました。これに対し教育長は「豊かな自然の中で触れ合い、思いやりの心を身につけるなど非常に大切な活動だと考える。一層目を向けるようすすめていきたい。」と前向きな答弁でした。



—島地部における教員数問題に

ついて—

島の学校は複式学級ですが学級編成における県の認識は教育的配慮から1・2年、3・4年、5・6年を区切りとしている。従って1年6年の子供がいなくても2年で1クラス、3・4年で1クラス、5年で1クラスと合計3クラスの学級編成にすることができ、先生は校長、教頭、常勤の先生2名です（生徒数が16名以上だと3名です）。真鏡小学校がこれに該当しま

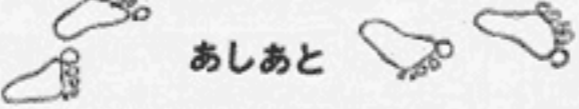
乳幼児医療費公費負担制度の改善について

岡山県は入院に限り今年10月より就学前まで補助することを決めました。平成15年4月の資料をもとに3月議会でも質問したが平成16年10月までの1年半の短期間に、大幅な改善が見られる。中学校卒業までが6から9町村に、小学校卒業までが0から通院で3町村、入院で4町村に増えている。

笠岡市と同じ6歳未満までは通院だけでも37市町村から23市町村に減り、14市町村が改善されたことになる。2期目のこの期さらに改善されてはどうかと質問しました。

これに対する答弁は「今のところ考えていない」という答弁でした。また関連して毎年小中高で行なわれる歯牙検診について質問しました。虫歯のある生徒に対し、治療するよう通知がなされ、治療済みの届けを出すようになってきました。それほど歯の健康は子供の成長に大切だからです。せめて歯の治療に限っての年齢引き上げをと質問しましたが答弁はありませんでした。

私は今後とも子育て支援の一つ、乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げるために頑張ります。



あしあと

- 10/3 岡山県母親大会参加(津山)
- 10/7 金浦中学校であいさつ運動(更女の会)
更女の会連中総会参加
金浦中学校文化祭参加



- 10/9.10 境外車券場設置に反対する会、地域チラシ配布
- 10/12.13 小北中組合議会視察
- 10/14.15 離島特別委員会長崎 離島ドクターバンク視察
- 10/18 小北中組合議会
- 10/24 私学の父母と島へ署名用紙配布
- 10/27 中央小参観日
- ワンシ前で震災等救済募金活動
- 10/28 笠岡駅前で震災等救済募金活動
干拓有効利用の期成会総会
- 10/29 離島常任委員会

見の認識	校長	教頭	常勤(1名)	非常勤(1名)
①②③④⑤⑥	1	1	3	(2)
①②③④⑤	1	1	3	(2)
②③④⑤	1	1	3	(2)
②③④⑤	1	1	1	1-2

複式学級に付する
県の認識と実態の資料

西駅構想について

11月18日土地利用特別委員会で都市計画マスタープラン修正後の最終的議論が行なわれた。おおいね賛同したが、西駅構想の具体化をほのめかず市長の記者発表があったばかりなのでその真意をたじた。「市民要求だ。」「3月議会での答弁を踏まえての構想」との答弁だったが多くの疑問点が残りました。

11月22日都市計画審議会でもマスタープランに対する最終審議が行なわれた際、新駅構想について質問し意見を述べました。「新駅の建設費用は全額笠岡市負担。市民への負担おしつけは許されない。市民合意はなされていないなどの問題点がある。これらの解決なしの具体化には反対する」とことを表明しマスタープランには賛同しました。

岡山新駅は、市民の要望に応じ、岡山県がJRに協議申し入れへ

笠岡市西部の西地区にJR西日本の新駅を建設する構想に対し、笠岡市は18日、JR側に沿く協議を申し入れる意向を示した。

この日市役所で開かれた市議会都市計画委員会

中国・11/15



- 11/28 大学同窓会(はなみずきの会)
- 11/29 北木島訪問
- 12/1 更生保護女性の会研修(広島)
- 12/3 生江浜下水道説明会
- 12/5 地元生江浜2区忘年会

(いつも盛況バザー)

- 10/30 山陽高校文化祭
- 10/31 ニシナ前で中越地帯義援募金活動
- 11/12 養護老人ホーム一部事務組合視察(佐賀)
- 11/5 オープンスクール出席(笠岡小・金満中・金満小)
- 11/6 金満小・学芸会笠岡学園どんぐり祭参加
- 11/8 生き生きサロンで紙芝居



12/8 母親連絡会でビラ配布・戦争反対を願い、60年前の太平洋戦争勃発のこの日、駅前赤紙(召集令状)を配る

⑤イラクへの自衛隊派遣延長に反対のデモ行進に参加

中越地帯復興(被災地のみなさんにミルクをいただきます) 私もお力になります

11/12 日本共産党中央委員会よりの災害義援金を市長に届ける(百万円)



(11/17付) 山陽

台風浸水被害の笠岡市へ義援金 日本共産党中央委員会、台風に被災16市で沿岸部を中心に浸水被害が出た笠岡市に、義援金百万円を届けた。

同受の原田、橋本、藤子、岡市議が市長室を訪れ、長木市長に目録を手渡した。

「お礼」ある、ありがとう。政界から頂いたお礼が、

- 11/15-17 環境福祉常任委員会視察(愛知県)
- 11/18 土地利用特別委員会
- 11/19 環境福祉常任委員会
- 11/20 中央小・学芸会
- 11/22 都市計画審議会
- 11/24 17年度予算に対する対市市民要求書提出・母親連絡会会議
- 11/25 飛鳥訪問
- 11/26 駅前の通りにタクシーの駐車スペースの許可申し入れ・養護老人ホーム組合議会



今年もお祭りに行きました。教え子に会えるのも楽しいのよ。

- 1/4 成人式に出席 生徒指導上の問題で教育長と懇談
- 1/5 空手桃太郎杯・山陽高校の選手を応援
- 1/9 消防初出式に出席



12/10 市の執行部と来年度予算に向けた市民要求について懇談。

12/12 国体民治研修会

12/16 国の「災害援助法」に関し、柔軟な対応をと言う指導に基づいた2次判定の再調査を市に要望。

12/17 県に対し来年度予算に向けた市民要求特に災害対策に関し要望

12/22 北山下地区・下水道説明会

12/25 孫・夫と共にソバ打ちに挑戦(民商)



孫も私も初めてのソバ打ちに挑戦。年々ソバは、このソバで。

12/26 笠岡湾干拓地内建設残土搬入現場調査。笠岡井笠振興局に調査・指導を申し入れる。



お世話になりました

★11番町東道の白線が消えており、危険な為振興局に修復していただきました。又、交差点の横断歩道は警察に白線を修復して頂きました。

☆生江浜急傾斜に大きなくぼみが放置されておりましたが修繕して頂きました。



☆生江浜路面のくぼみを修繕して頂きました。

☆大井幼稚園一部レリアフリー化を約束して頂きました。

☆有田-伊勢丘線の山道に大きな亀裂がありバイクなど通行に支障があるため修繕して頂きました。

☆金満南水門の遊れを築に見てもらい、対策を求めました。

★金崎国道2号線沿いの歩道に自転車の輪が取られる小さな溝があり、危険なため埋めていただきました。



☆市営住宅の一部建設が台風でこわれた事により起きた市民の私有財産の破損を保障していただきました。

☆台風被害を受けられた皆さんに対し、国の災害援助に関わる生活再建支援法の柔軟な運用に基づき2次判定実施を求めました。市は募金の配分等とも関わり再点検実施に向け検討との返事を頂きました。

☆台風のため金満の墓地に倒木があり、市に取り除いていただきました。

★田頭ののり面のくずれた川土手を補修して頂きました。



★富岡国道下の側道が部分的に整備不十分で、自転車など、小石を踏んだりしてスリップしたり、手押し車がゴトゴト。通行に不便なため、整備していただきました。

☆住吉隅田川沿い道路のくぼみを補修して頂きました。



夫の一言

9月下旬より体調を崩し、約2ヶ月寝込みました。その間妻の手伝いもできず、皆様方にはご迷惑をおかけしたことも多々あるかと思います。

調子も良くなってきましたので、又お願いさせていただきたいと思っております。今年もよろしくお願ひします。

—もと山陽高校教諭 樋之津周明(旧姓林)—

お世話になりました。お言葉にこたえ。えん。ありがとうございます。

お言葉にこたえ。「みちこより」No.18で「被災49周年」とありましたが、59周年のまちがいです。訂正をお願いします。

トピックス

我が家のラブラドル、ヒューマとサクラの子供、リュウ君2才を三和町に訪ねました。「山から戻ってこないニワトリを探し、口にくわえて連れて帰ります。」「タマゴ運びからまき運び、芋ほりの手伝いまで」「山で遊ぶニワトリをカウボーイまがいな底に追い込みます。」

